

## ブラウザ及び Java の TLS 1.2 有効化について

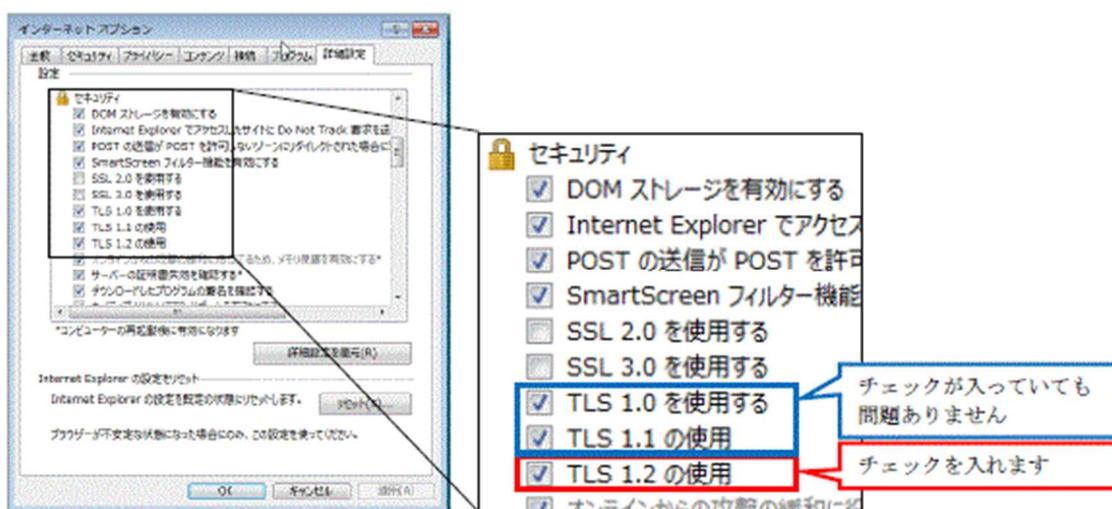
電子調達システムのセキュリティ強化対策の一環として、現在使用中の暗号化通信プロトコル TLS 1.0 及び TLS 1.1 を無効化し、より安全な TLS 1.2 へ切り替わります。

つきましては、**令和 2(2020)年 2 月 28 日 (金) までに電子調達クライアントの設定変更が必要となります。**以下の設定手順のとおり、Internet Explorer 及び Java のセキュリティ設定の変更をお願いいたします。

### 1 設定手順

#### ・【Internet Explorer】

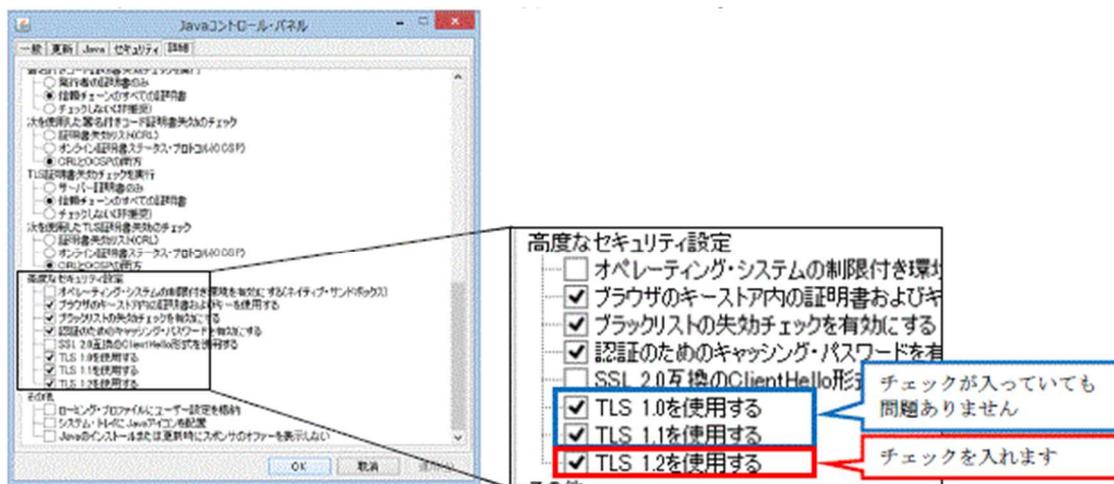
- (1) Internet Explorer の [ツール (T)] - [インターネットオプション (O)] をクリックしてください。
- (2) [詳細設定] タブ - [セキュリティ] - [TLS 1.2 の使用] のチェックを入れてください。  
※TLS 1.0、TLS 1.1 はチェックが入っていても問題ありません。



- (3) 設定完了後、[OK] をクリックし、画面を閉じてください。
- (4) 全ての Internet Explorer を×ボタンで閉じてください。

## ・【Java】

- (1) 「コントロールパネル」を開き、「Java」をクリックしてください。
- (2) Java コントロールパネルの「詳細」タブを選択してください。
- (3) 「高度なセキュリティ設定」 - 「TLS 1.2 を使用する」のチェックを入れてください。  
※TLS 1.0、TLS 1.1はチェックが入っていても問題ありません。



- (4) 「OK」をクリックし、画面を閉じてください。

## 2 注意事項

令和 2(2020)年 3 月 2 日 (月) 以降、電子調達クライアント設定が未完了の場合、電子調達システムにアクセスしようとするすると以下の画面が表示されます。

